

災害時でも利用ができる移動式浄水装置 「TOPレスキューROⅡ」

逆浸透膜（RO膜）純水器・イオン交換樹脂等の開発・設計・製造からメンテナンスまでを手がける産業用純水装置メーカー。斬新なアイデア、高度な技術力、柔軟なサポートに定評があり、これまでにメーカー・研究機関・病院・海外企業等、幅広い分野へ製品を供給。環境や水質汚染問題にも積極的に取り組み、限りある水資源の活用を通じた持続可能な社会の実現を目指している。2019年「ISO9001」認証取得、大田区「優工場」認定。

●所在地	東京都大田区大森西5-27-15 梅森プラットフォーム内
●電話／FAX	03-6715-1902／03-6715-1903
●URL	https://www.top-water.co.jp/
●代表者	代表取締役 武田 龍太郎

●設立	2004年
●資本金	600万円
●従業員数	12人



地域の防災力向上をアシスト

東日本大震災被災地では、同社の（RO膜）純水装置の使用によって有害物質を分子レベルで除去できることが実証された。これを経て医療現場での利用にも対応可能な純水装置（「TOPレスキューROⅡ」）の開発・商品化に至っている。同社では装置を災害指定病院へ導入するだけではなく、定期的に都内の避難訓練で、プール水から不純物を取除き飲料水を作り出すデモンストレーションを実施。非常時に安心で安全な水ができるものとして、地域間の防災意識向上、地域の連携強化にも大きな貢献をしている。



避難訓練でも注目された純水技術

アフリカ等の海外ニーズを掘り起こし、さらなる飛躍を目指す

海外展開ではグレナダ国（カリブ）へのODA、カンボジア王国への装置納入等、これまでに多数の実績を持つ。また、2019年には上海国際輸入博覧会、川崎国際環境技術展にも出展し、海外向けの製品開発にも力を入れているが、特にインフラの未整備から日常的に水事情が深刻なアフリカ地域からは、「TOPレスキューROⅡ」への関心度が高い。同社では今後も、海外における潜在的な需要の獲得にも目を向け、海外ネットワークの強化、高度海外人材活用等も視野に入れて、さらなる飛躍を目指していく。



積極的に海外展示会へも出展

どこでも必要な場所へ安全・安心な水を提供

「TOPレスキューROⅡ」は、災害発生時にも手軽に移動ができるように、リヤカー方式を採用。また、停電等の非常時でも利用できるよう、太陽光発電システムを搭載し、省電力設計による長時間運転を実現した。さらには無菌純水システムの搭載により、重要度の高い災害医療の現場へ医療用衛生水の提供が可能。現在、同社では装置の小型化、量販化に向けた研究開発に臨んでおり、メンテナンスも手軽にできるよう改良することで、一般家庭及び小規模施設等への販売・利用促進も検討している。



「TOPレスキューROⅡ」で水の安心を